

# 令和2年度福岡県高等学校

## ヨット競技新人大会

### レース公示 (実施要項)



2020

- 期 日 2020年10月25日(日)
- 場 所 福岡市西区・福岡市立小戸ヨットハーバー
- 主 催 福岡県高等学校体育連盟  
福岡県教育委員会
- 後 援 福岡市教育委員会  
福岡県セーリング連盟  
ササキコーポレーション
- 主 管 福岡県高等学校体育連盟ヨット専門部

# レース公示

## 略語

「SP」 レース委員会、またはテクニカル委員会が審問なしに標準ペナルティを適用することが規則を意味する。これは規則 63.1 及び A5 を変更している。当該委員会はその規則の違反を抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量ペナルティが決定される。

「NP」 艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

## 1. 期日・会場等

### (1) 競技

日 時 令和 2 年 10 月 25 日(日)  
会 場 福岡市立小戸ヨットハーバー沖 今津湾内  
運営本部 小戸ヨットハーバー セーリングハウス 2 F

### (2) 競技種目

【420 級】 男女 ソロ競技  
【F J 級】 男女 ソロ競技  
【シングルハンダー級】 男女 ソロ競技  
(シーホッパー級 S R、またはレーザーラジアル級)

### (3) 大会日程

月 日	時 刻	内 容
10/24 (土)	15 : 00 ~	受付(セーリングハウス 1 F)
	15 : 15 ~	計測 (各校バース)
	16 : 00 ~	競技運営説明会(セーリングハウス前)
10/25 (日)	08 : 30 ~	ブリーフィング(セーリングハウス前)
	09 : 55	最初のクラスの第 1 レーススタート 予告信号予定時刻
	引き続き	最大 3 レースを予定

① 開会式、閉会式ならびに表彰式は行わない。競技運営説明会ならびに当日のブリーフィングは屋外で行う。雨天の場合は別途指示する。

② 天候その他の事情により、競技の日程・時刻を変更する事がある。その場合、発行する前日の 18 : 00 までに各校に通知する。

③ 原則的にスタートは男女 4 2 0 級、男女 FJ 級、男女シングルハンダー級の順に行う。但し、レースの進行上、レース委員会はスタート順を変更する場合がある。

## 2. 競技規則・方法

### (1) 競技規則

① 本大会は、『セーリング競技規則 2017~2020 年』(以下 RRS という)に定義された『規則』を適用する。

② RRS42 条違反に対し、付則 P を以下のように変更して適用する  
規則 P2.3 は適用されず、『3 回目以降のペナルティーにも P2.2 が適用される』

とする。

- ③ 当該クラスルールを適用する。

## (2) 競技方法

- ① レースは種目別に 3 レースを行う。各種目でレースが 1 回以上成立すれば該当する種目は成立する。
- ② 420 級、FJ 級は 1 艇 4 名以内の選手登録で 1 チームを構成し、シングルハンダー級は 1 艇 1 名以内の選手登録で 1 チームを構成する。420 級、FJ 級におけるチーム内でのレースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。なお選手登録後の変更は原則として認めない。
- ③ 順位は種目ごとに決定する。
- ④ 競技の得点は、全てのレースの得点の合計とする。
- ⑤ 本大会のプロテスト委員会は競技規則 91(a)による。
- ⑥ 使用するセル番号は参加申込時に登録する。それ以降の変更は認めない。
- ⑦ 同一セル番号を複数の艇に使用することはできない。
- ⑧ 艇は自らの安全のために、マストトップに浮力体をつけることができる。  
これは国際 420 級クラス規則 C5 を変更している。

## 3. 引率・監督について

- (1) 出場校は必ず引率責任者が付き添わなければならない。引率責任者は監督を兼ねることができ、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第 22 条の 2 に示された者）又は校長とする。個人の場合は、校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第 22 条の 2 に示された者）又は校長とする。
- (3) 監督は各チーム 1 名とし、大会中の変更は認めない。
- (4) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部の者（非常勤講師、スポーツクラブ指導者、社会体育指導者、当該校の卒業生・保護者）である場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

## 4. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、レース公示（実施要項）にて参加資格を得た者であること。
- (3) 2020 年度（財）日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。
- (4) 年齢は 2002（平成 14）年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし出場回数は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加

を認める。

(7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。) ただし一家転住等やむを得ない場合は、ヨット専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。

(8) 参加選手は、健康診断の結果異常が認められない者で、在学する学校長の参加申込みを必要とする。

(9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

(10) 参加資格の特例

ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。

イ. 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

ウ. 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒の出場は2学年までとする。

## 5. 新型コロナウイルス等感染拡大防止対策

(1) 参加するすべての高校生(補欠また補助員を含む)は、大会の2週間前より検温や体調の記録をとり、健康管理チェックシートに記入すること。また、大会参加同意書を提出しなければならない。各校の監督・顧問は、健康管理チェックシートならびに参加同意書を取りまとめ大会当日に運営本部へ提出すること。

(2) 参加するすべての高校生(補欠また補助員を含む)は、大会当日の朝に監督・顧問の指示のもと検温を受けなければならない。各校の監督・顧問は、検温の結果を運営本部へ報告しなければならない。

(3) 検温の結果、体温が37.5℃を超える者については大会への参加を認めない。

(4) 原則としてマスクを着用すること。準備や片付け等の間においても選手同士などで十分な距離を保てない場合においてはマスクを着用すること。競技中または人と人との距離が十分に確保できる場合はこの限りではない。

(5) こまめな手洗いと消毒をすること。

(7) 大会中は大声での会話や、応援等は行わないこと。

## 6. 大会中止等の条件

下記の理由等により、大会が中止・延期となる場合がある。

(1) 天災等により会場地の使用が不能となった場合。

(2) 新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策で、行政機関より大会中止・延期を指示または勧告された場合。

## 7. 参加制限

(1) 艇ごとに選手登録を行い、複数の艇に同一選手を登録することはできない。

(2) 引率責任者・監督が付き添わないチームは出場を認めない。

## 8. 参加申込

- (1) 申込期限：令和2年10月21日(水) 必着
- (2) 申込先：〒819-0162 福岡市西区今宿青木 1042-33  
中村学園三陽高等学校  
福岡県高体連ヨット専門委員長 池田 隼貴 宛  
TEL：092-882-6611 FAX：092-882-4387

### (3) データ申込先

下記 email アドレスまで送付して下さい。

送付先アドレス：[ikeda@nakamura-sanyo.ed.jp](mailto:ikeda@nakamura-sanyo.ed.jp)

### (4) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について

利用目的等・大会プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの掲載

- ・参加資格の確認(年齢、転校等)
- ・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用的に使用する旨の承諾を得たものとする。

## 9. 参加負担金

今年度に限り、参加負担金は徴収しない。

## 10. 表彰

男女の各種目別に3位まで賞状を授与する。

## 11. レース・エリア及びレース・コース

レース・エリア及びレース・コースを別添図Aに示す。

## 12. 計測

- (1) 艇、および搭載備品の計測は、各クラス規則にのっとり行う。なお、計測のポイントは予告なく変更する場合がある。その場合は口頭にて通達する。
- (2) バウラインはクラス規則通りとする。

.....

## レース公示外のその他の情報

### 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加者は健康保険証(コピー不可)を持参すること。
- (3) ライフジャケットは十分浮力のあるものを着用すること。必要備品は各チームで準備すること。

※問合先：中村学園三陽高等学校 池田 隼貴 TEL：092-882-6611  
 別添図①エリア



別添図②コース図

〈風上・風下コース〉

LR2: Start → 1 → 1' → 4s/4p → 1 → 1' → 4p → Finish

